



2022年11月11日

各 位

会 社 名 ディーエムソリューションズ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 花矢 卓司
(コード番号: 6549 東証スタンダード)
問 合 せ 先 執行役員管理部長 吉田 慎一郎
(TEL 0422-57-3921)

2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表した2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 17,972	百万円 220	百万円 223	百万円 144	円 銭 52.08
今回修正予想 (B)	18,141	350	362	212	76.83
増減額 (B-A)	169	130	139	68	
増減率 (%)	0.9	59.1	62.4	47.8	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	16,682	98	101	5	1.98

2. 業績予想修正の理由

2023年3月期第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、ダイレクトメール事業における商業DMや定期刊行物等の封書及び宅配便の発送代行サービス、EC事業者の商品保管や在庫管理、商品注文時の梱包や発送を行うフルフィルメントサービス、双方の新規顧客の獲得及び既存顧客からの受注が想定以上の水準で推移し、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれにおいても、前回発表予想（2022年5月13日発表）を上回りました。

発送代行サービスにおいては、DM機械の導入によるインフラの増強、インターネット事業で培ったマーケティング施策による集客の拡大、SFA（Sales Force Automation）の活用による営業活動の効率化、コストの見直し等、多方面にサービス拡大の為に投資と業務改善を継続することで、着実に実績を積み上げております。また、フルフィルメントサービスについては、安価でシンプルな料金体系や充実したサポート体制を強みに、EC通販市場の拡大に伴い増加している煩雑な出荷関連業務の外部委託ニーズを的確に捉え大きく伸ばしております。

下半期においても、ダイレクトメール事業が安定的に推移することが見込まれており、ウクライナ情勢や国内外のインフレが当社グループの事業に与える影響等の不透明要因を見込んだ場合においても、2023年3月期通期における売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに、前回の発表予想を上回る見通しとなりました。

※ 上記予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報による判断及び仮定を前提としており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以 上